



東小だより

学校だより臨時号
H29.10.20
昭島市立東小学校
校長 浅原 伸行

平成29年度 全国学力・学習状況調査（第6学年）及び 東京都学力向上を図るための調査（第5学年）の結果について

校長 浅原 伸行

このところ冷たい雨の日が続き、急速に秋らしくなってきました。さて、今年度も6年生は全国学力・学習状況調査を受け、5年生は東京都学力向上を図るための調査を受けました。全国学力・学習状況調査に関しては8月の終わりに結果がプレス発表されました。全国的な格差が少なくなったことや思考力にはまだ課題があることが報道されました。ここに、東小学校の結果をお知らせします。

本校では、毎年調査結果を分析し、児童への指導に活かしております。子どもたちに確かな学力を身に付けるために、今後も引き続き、ご家庭と連携して参りますのでご理解とご協力をお願いいたします。

1 全国学力・学習状況調査について

- (1) 平成29年4月18日（火）第6学年42名に調査を実施
- (2) 本校の平均正答率（％）

	国語		算数	
	A	B	A	B
東小	77.0	62.0	85.0	54.0
都	76.0	60.0	81.0	49.0
全国	74.8	57.5	78.6	45.9

2 東京都学力向上を図るための調査について

- (1) 平成29年7月6日（木）第5学年49名に調査を実施
- (2) 本校の平均正答率（％）

	国語	社会	算数	理科
東小	68.8	79.2	70.7	76.7
都	68.1	71.8	60.7	72.2

3 本校の傾向と今後の指導について

上記の表から分かりますように、5・6年生とも全教科で東京都の平均値を上回っています。6年生の東京都の平均値は全国より上であり、更に上の平均値を示している東小学校の子どもたちの学力は定着しており、高いことが分かります。特に、5・6年生とも算数の結果が平均値を大きく上回っていました。6年生のA問題は基礎基本、B問題は活用する力を問う問題です。B問題の方の平均値がより高いという結果であり、思考力に優れていることが分かります。5年生も同様です。今年度より校内研究で算数の研究を進めている成果が早くも表れてきています。一方、また、詳しく分析すると、今年度の結果でも二極化（上位層と下位層）していることが分かりました。十分に基礎基本となる学力が身に付いていない児童もいるのです。現在、東小学校では算数において1年生から6年生まで全ての学年で少人数指導を行っています。クラスを分けて習熟度に応じた指導に努めています。また、算数の始めの5分間を計算の習熟の時間（1年生～6年生まで全ての学年で実施）に充てています。今後も継続して取り組むことで確かな学力を伸ばしていきます。ご家庭でも、今回の結果を踏まえて家庭学習の習慣をしっかりと身に付けるようご協力をお願いいたします。

今回の結果は5・6年生のみですが、昭島市では11月末に1年生から6年生まで全学年の学力調査（詳細は後日配布）を計画しています。それぞれの学年で身に付けた学力を知るための良い機会です。東小学校では、今後も学力の定着・向上に向け最善の努力を重ねていきます。